

<ジーコム独自調査レポート No.122>

福岡県居住者の自由時間に関する調査

2019年3月

調査概要

1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

3. 調査時期

2019年2月8日（金）～2月15日（金）

4. 調査規模

545サンプル

【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	243	44.6
女性	302	55.4
全体	545	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	56	10.3
30代	103	18.9
40代	108	19.8
50代	100	18.3
60代以上	178	32.7
全体	545	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	162	29.7
公務員	16	2.9
団体職員・病院勤務	8	1.5
経営者・会社役員	7	1.3
派遣社員・契約社員	28	5.1
商工自営	23	4.2
農林漁業	1	0.2
自由業	10	1.8
学生	11	2.0
パート・アルバイト	85	15.6
専業主婦(主夫)	132	24.2
無職	59	10.8
その他	3	0.6
全体	545	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	297	54.5
福岡市以外都市圏	126	23.1
その他福岡県	122	22.4
全体	545	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
未婚	133	24.4
既婚・子どもなし	59	10.8
既婚・子どもが小学生以下	122	22.4
既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	11.4
既婚・子育て終了	169	31.0
全体	545	100.0

【報告書の見方】

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- 報告書中の図表では、コンピューター入力都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

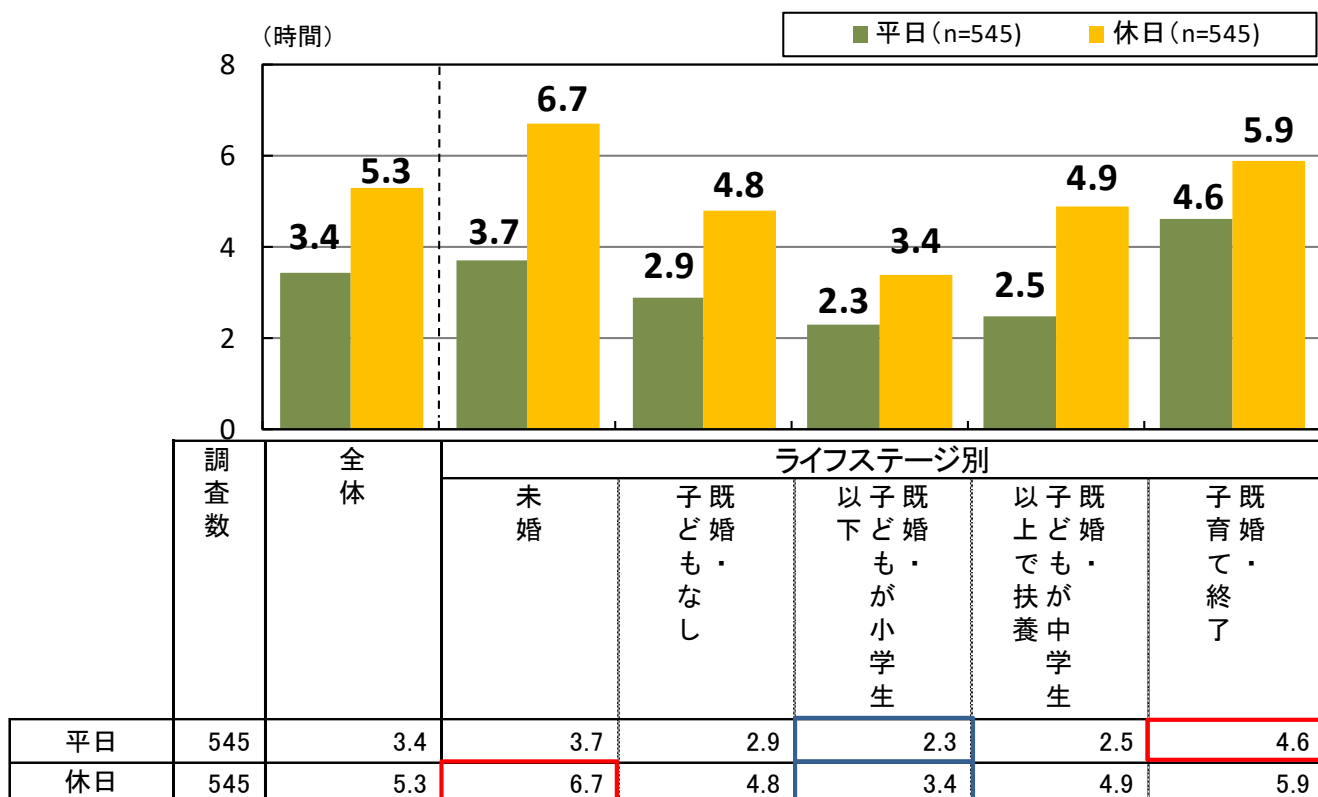
1. 1日の自由時間

小学生以下の子どもをもつ既婚層は、自由時間が最も短い。

1日の中で、趣味や娯楽、人との交流など自由に使える時間の平均は、平日3.4時間、休日5.3時間である。

・ライフステージ別で見ると、平日は「既婚・子育て終了」層、休日は「未婚」層が他の層に比べて平均自由時間が最も長い。また、「既婚・子どもが小学生以下」の層は他の層に比べて、平日・休日ともに平均自由時間が最も短い。

◆ 1日の自由時間【単一回答】



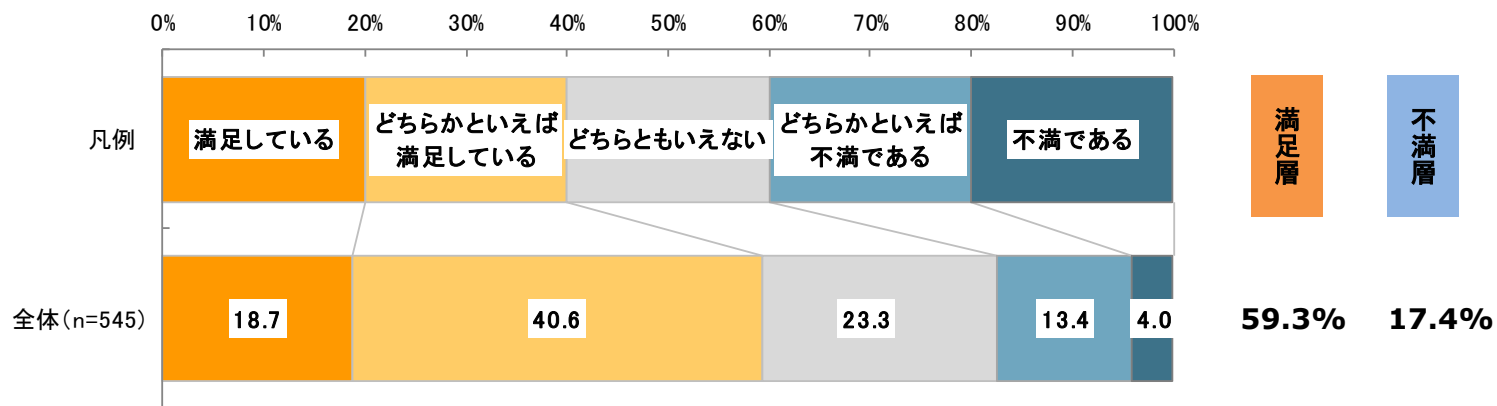
* 平均自由時間: 「1時間未満」=0.5、「1～2時間未満」=1.5、「2～3時間未満」=2.5、「3～4時間未満」=3.5、「4～5時間未満」=4.5、「5～6時間未満」=5.5、「6～7時間未満」=6.5、「7～8時間未満」=7.5、「8～9時間未満」=8.5、「9～10時間未満」=9.5、「10時間以上」=10.5として算出

2. 自由時間の過ごし方の満足度

6割が自由時間の過ごし方に満足しており、ライフステージ別での差はみられない。

現在の自由時間の過ごし方について、「満足している」と「どちらかといえば満足している」を合わせた「満足層」の割合は59.3%、「不満である」と「どちらかといえば不満である」を合わせた「不満層」の割合は17.4%である。

◆自由時間の過ごし方の満足度【単一回答】



		調査数	満足している	どちらかといえば満足している	どちらともいえない	どちらかといえば不満である	不満である	満足層【%】	不満層【%】
全体		545	18.7	40.6	23.3	13.4	4.0	59.3	17.4
ライフステージ別	未婚	133	20.3	34.6	22.6	15.8	6.8	54.9	22.6
	既婚・子どもなし	59	13.6	39.0	25.4	16.9	5.1	52.5	22.0
	既婚・子どもが小学生以下	122	15.6	38.5	25.4	17.2	3.3	54.1	20.5
	既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	19.4	40.3	25.8	14.5	0.0	59.7	14.5
	既婚・子育て終了	169	21.3	47.3	20.7	7.1	3.6	68.6	10.7

*満足層:「満足している」+「どちらかといえば満足している」

不満層:「不満である」+「どちらかといえば不満である」

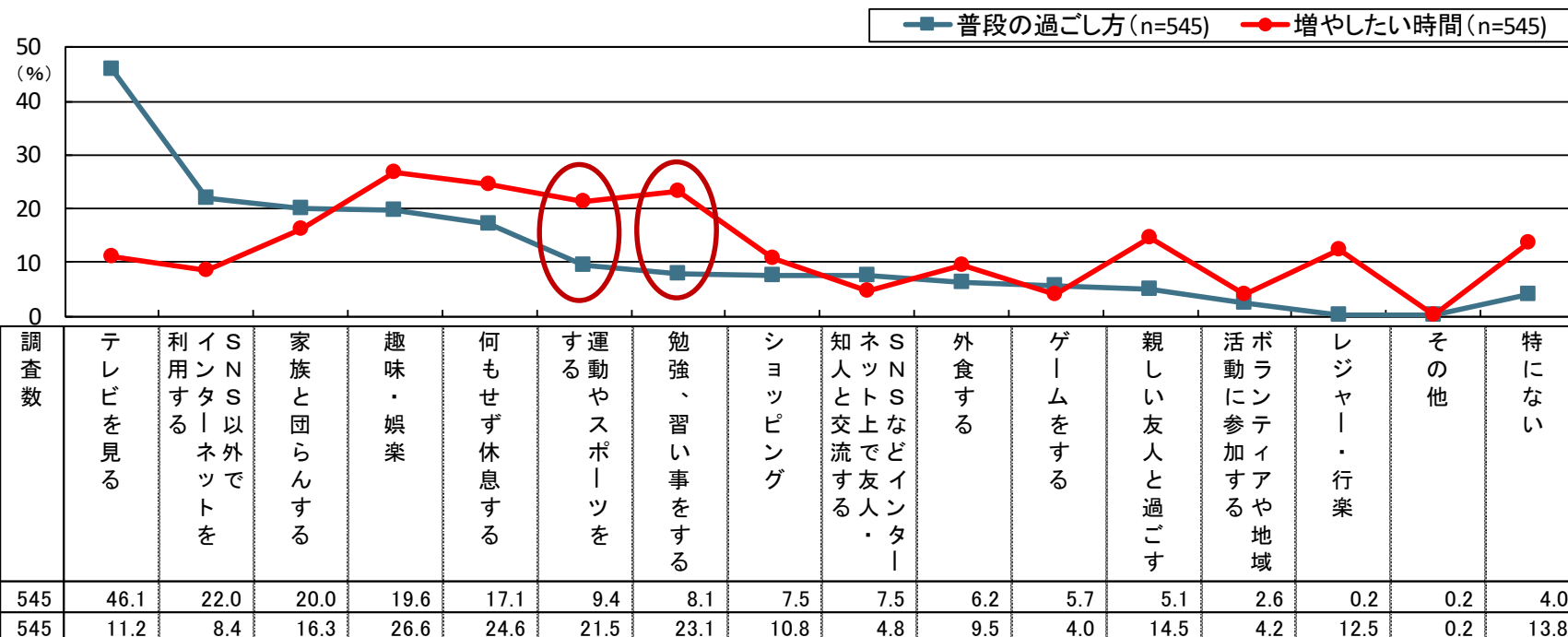
3. 平日の過ごし方・増やしたい時間

平日は「運動・スポーツ」「勉強・習い事」の潜在ニーズがある。特に、子どもがいない既婚層は「勉強・習い事」でその割合が高い。

平日の過ごし方の現状は、「テレビを見る」の割合が46.1%で顕著に高く、次いで「SNS以外でインターネットを利用する」22.0%、「家族と団らんする」20.0%の順である。一方、平日に増やしたい時間は、「趣味・娯楽」の割合が26.6%で最も高く、次いで「何もせず休息する」24.6%、「勉強、習い事をする」23.1%の順である。

「運動やスポーツをする」「勉強、習い事をする」については、増やしたい時間が現状を大きく上回っており、潜在的なニーズがうかがえる。

◆平日の過ごし方【複数回答（2つまで）】・増やしたい時間【複数回答】



[普段の過ごし方]

・ライフステージ別で見ると、既婚・子どもなし層は他の層に比べて「家族と団らんする」の割合が高い。また、既婚・子どもが中学生以上で扶養層は他の層に比べて「テレビを見る」の割合が高い。

[増やしたい時間]

・ライフステージ別で見ると、既婚・子どもなし層は他の層に比べて「勉強、習い事をする」の割合が高い。一方、既婚・子どもが中学生以上で扶養層は他の層に比べて「親しい友人と過ごす」の割合が低い。

◆平日の過ごし方【複数回答（2つまで）】・増やしたい時間【複数回答】

		調査数	テレビを見る	SNS以外でインターネットを利用する	家族と団らんする	趣味・娯楽	何もせず休息する	運動やスポーツをする	勉強、習い事をする	ショッピング	SNSなどインターネット上で友人・知人と交流する	外食する	ゲームをする	親しい友人と過ごす	ボランティアや地域活動に参加する	レジャー・行楽	その他	特にない	
普段の過ごし方		全体	545	46.1	22.0	20.0	19.6	17.1	9.4	8.1	7.5	7.5	6.2	5.7	5.1	2.6	0.2	0.2	4.0
ライフステージ別	未婚	133	40.6	23.3	12.8	21.1	18.8	6.8	4.5	4.5	11.3	12.8	10.5	7.5	0.8	0.0	0.8	0.8	4.5
	既婚・子どもなし	59	39.0	25.4	32.2	18.6	11.9	10.2	6.8	8.5	5.1	5.1	3.4	1.7	1.7	0.0	0.0	0.0	5.1
	既婚・子どもが小学生以下	122	53.3	25.4	22.1	13.1	20.5	2.5	1.6	6.6	9.8	6.6	5.7	4.9	0.0	0.0	0.0	0.0	4.9
	既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	58.1	21.0	14.5	24.2	14.5	4.8	12.9	11.3	3.2	3.2	4.8	4.8	1.6	0.0	0.0	0.0	3.2
	既婚・子育て終了	169	43.2	17.8	21.9	21.9	16.0	17.8	14.2	8.9	5.3	2.4	3.0	4.7	6.5	0.6	0.0	0.0	3.0
増やしたい時間		全体	545	11.2	8.4	16.3	26.6	24.6	21.5	23.1	10.8	4.8	9.5	4.0	14.5	4.2	12.5	0.2	13.8
ライフステージ別	未婚	133	5.3	8.3	7.5	29.3	27.8	20.3	20.3	13.5	5.3	13.5	8.3	21.8	3.8	12.0	0.0	0.0	15.0
	既婚・子どもなし	59	10.2	8.5	15.3	32.2	22.0	30.5	35.6	10.2	5.1	11.9	0.0	13.6	6.8	10.2	0.0	0.0	10.2
	既婚・子どもが小学生以下	122	17.2	9.0	19.7	18.9	25.4	15.6	22.1	13.9	0.8	6.6	6.6	12.3	1.6	9.8	0.0	0.0	13.1
	既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	14.5	16.1	22.6	33.9	30.6	21.0	22.6	12.9	4.8	9.7	1.6	3.2	4.8	8.1	0.0	0.0	9.7
	既婚・子育て終了	169	10.7	5.3	18.9	25.4	20.1	23.7	21.9	5.9	7.1	7.7	1.2	14.8	5.3	17.2	0.6	0.6	16.0

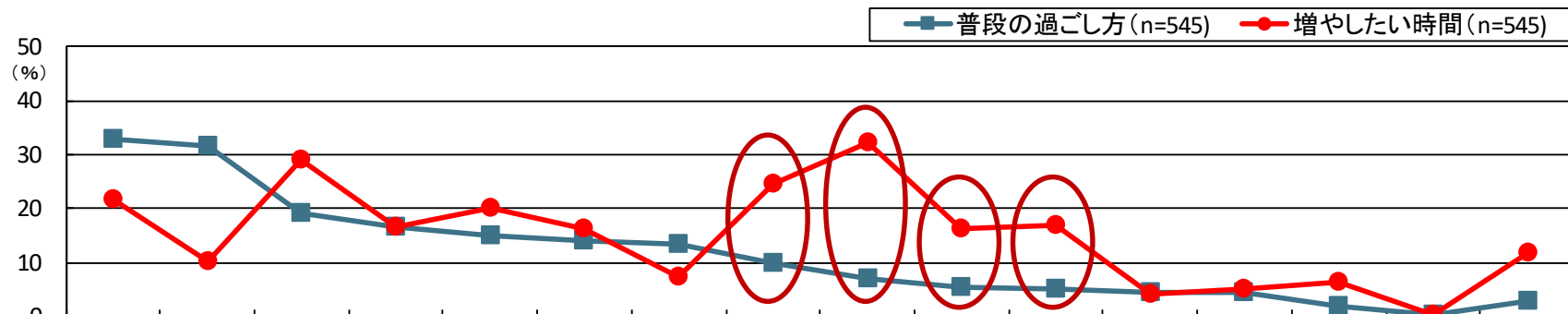
4. 休日の過ごし方・増やしたい時間

休日は「レジャー・行楽」「運動・スポーツ」などの潜在ニーズがある。一方、小学生以下の子どもをもつ既婚層は、「趣味・娯楽」や「運動・スポーツ」の関心が他と比べて低く、育児の時間が優先されている状況がうかがえる。

休日の過ごし方の現状は、「家族と団らんする」の割合が32.8%で最も高く、次いで「テレビを見る」31.7%、「趣味・娯楽」19.3%の順である。一方、休日に増やしたい時間は、「レジャー・行楽」の割合が32.1%で最も高く、次いで「趣味・娯楽」29.2%、「運動やスポーツをする」24.4%の順である。

「運動やスポーツをする」「レジャー・行楽」などについては、増やしたい時間が現状を大きく上回っており、潜在的なニーズがうかがえる。

◆ 休日の過ごし方【複数回答（2つまで）】・増やしたい時間【複数回答】



調査数	家族と団らんする	テレビを見る	趣味・娯楽	ショッピング	何もせず休息する	外食する	SNS以外でインターネットを利用する	運動やスポーツをする	レジャー・行楽	勉強、習い事をする	親しい友人と過ごす	SNSなどで友人・知人と交流する	ゲームをする	ボランティアや地域活動に参加する	その他	特にない
普段の過ごし方	545	32.8	31.7	19.3	16.7	15.0	13.4	9.7	7.0	5.5	5.1	4.6	4.4	1.8	0.4	2.9
増やしたい時間	545	21.7	10.3	29.2	16.5	20.0	7.3	24.4	32.1	16.1	16.9	4.2	5.1	6.4	0.2	11.9

[普段の過ごし方]

・ライフステージ別で見ると、既婚・子どもが小学生以下層は他の層に比べて「家族と団らんする」の割合が高い。また、既婚・子どもが中学生以上で扶養層は他の層に比べて「テレビを見る」の割合が高い。

[増やしたい時間]

・ライフステージ別で見ると、既婚・子どもなし層は他の層に比べて「レジャー・行楽」の割合が高い。一方、既婚・子どもが小学生以下層は他の層に比べて「趣味・娯楽」「運動やスポーツをする」の割合が低い。

◆ 休日の過ごし方【複数回答（2つまで）】・増やしたい時間【複数回答】

		調査数	家族と団らんする	テレビを見る	趣味・娯楽	ショッピング	何もせず休息する	外食する	SNS以外でインターネットを利用する	運動やスポーツをする	レジャー・行楽	勉強、習い事をする	親しい友人と過ごす	SNSなどインターネット上で友人・知人と交流する	ゲームをする	ボランティアや地域活動に参加する	その他	特にない
全体		545	32.8	31.7	19.3	16.7	15.0	14.1	13.4	9.7	7.0	5.5	5.1	4.6	4.4	1.8	0.4	2.9
ライフステージ別	未婚	133	14.3	27.1	21.8	20.3	17.3	17.3	18.8	8.3	4.5	3.0	11.3	7.5	8.3	0.8	0.0	3.0
	既婚・子どもなし	59	32.2	15.3	20.3	18.6	8.5	16.9	18.6	11.9	11.9	8.5	5.1	3.4	3.4	3.4	1.7	1.7
	既婚・子どもが小学生以下	122	48.4	24.6	9.8	15.6	16.4	23.0	9.0	4.1	9.8	2.5	1.6	5.7	4.9	0.8	0.0	2.5
	既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	32.3	51.6	27.4	16.1	9.7	8.1	16.1	14.5	1.6	8.1	3.2	1.6	1.6	0.0	0.0	1.6
	既婚・子育て終了	169	36.7	39.1	20.7	14.2	16.6	6.5	9.5	12.4	7.1	7.7	3.6	3.0	2.4	3.6	0.6	4.1
全体		545	21.7	10.3	29.2	16.5	20.0	16.1	7.3	24.4	32.1	16.1	16.9	4.2	5.1	6.4	0.2	11.9
ライフステージ別	未婚	133	10.5	6.0	31.6	19.5	19.5	16.5	7.5	24.1	24.8	17.3	24.1	5.3	9.0	3.8	0.0	12.8
	既婚・子どもなし	59	28.8	6.8	27.1	18.6	16.9	18.6	8.5	33.9	42.4	22.0	13.6	6.8	0.0	6.8	0.0	6.8
	既婚・子どもが小学生以下	122	31.1	14.8	17.2	20.5	22.1	14.8	6.6	13.9	30.3	17.2	21.3	0.8	7.4	4.1	0.0	10.7
	既婚・子どもが中学生以上で扶養	62	25.8	14.5	33.9	19.4	21.0	17.7	11.3	33.9	37.1	17.7	11.3	3.2	8.1	9.7	0.0	8.1
	既婚・子育て終了	169	19.5	10.1	34.9	9.5	19.5	15.4	5.9	25.4	33.7	11.8	11.2	5.3	1.2	8.9	0.6	15.4

普段の過ごし方

増やしたい時間

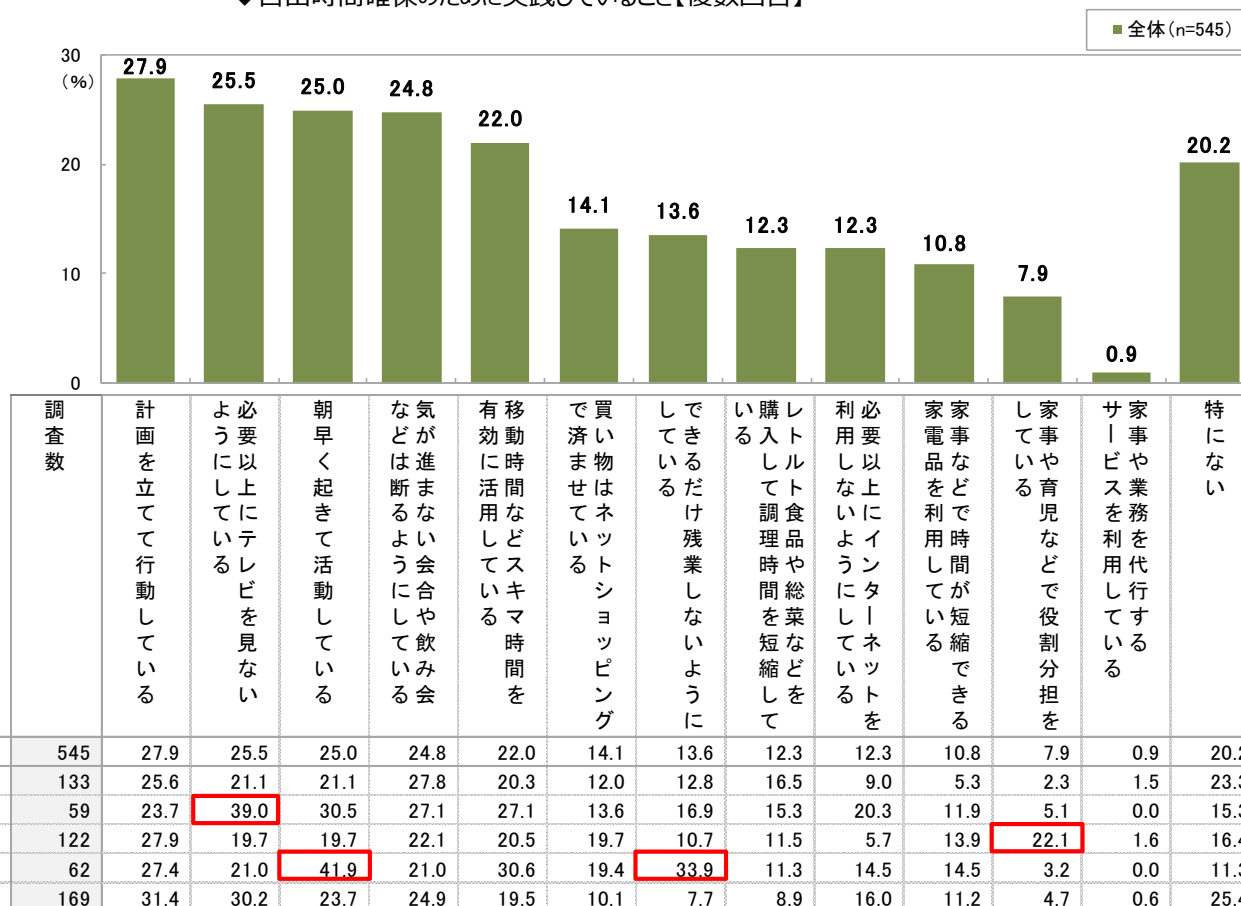
5. 自由時間確保のために実践していること

中学生以上の子どもをもつ既婚層は登校時間等で起床時間が早い子どもに合わせて起き、朝の時間を有効に活用していることが予想される。

自由時間確保のために実践していることは、「計画を立てて行動している」の割合が27.9%で最も高く、次いで「必要以上にテレビを見ないようにしている」25.5%、「朝早く起きて活動している」25.0%の順である。

・ライフステージ別で見ると、既婚・子どもなし層は「必要以上にテレビを見ないようにしている」、既婚・子どもが小学生以下層は「家事や育児などで役割分担をしている」、既婚・子どもが中学生以上で扶養層は「朝早く起きて活動している」「できるだけ残業しないようにしている」の割合が他の層に比べて高い。

◆自由時間確保のために実践していること【複数回答】



発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4丁目1-1 第7明星ビル7F

TEL 092-761-0221

FAX 092-761-0228

URL : <http://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail : inq@gcom-net.co.jp